

### 3. 【人間社会研究科 修士課程・博士課程 学位論文審査基準】

2011/12/14 研究科教授会承認

(一部改正) 2013/11/27 研究科教授会承認

(一部改正) 2018/07/25 研究科教授会承認

(一部改正) 2019/12/04 研究科教授会承認

#### 人間社会研究科 福祉社会専攻

修士（福祉社会）、修士（学術）

1. 論文の技術的要件（字数、注・文献目録の記載など）を満たしていること。
2. 主要な先行研究を踏まえていること。
3. テーマの探求に関して適切な研究方法が用いられていること。
4. テーマと研究方法に従って史資料・文献・データなどを収集し分析していること。
5. 記述内容が客観的で論理的であること。
6. 新しい知見や独創的な内容を有していること。
7. 学術論文として発表できる水準にあること。

#### 人間社会研究科 臨床心理学専攻

修士（臨床心理学）

1. 論文の技術的要件（字数、注・文献目録の記載など）を満たしていること。
2. 主要な先行研究を踏まえていること。
3. テーマの探求に関して適切な研究方法が用いられていること。
4. テーマと研究方法に従って数量的あるいは質的なデータなどを収集し分析していること。
5. 記述内容が客観的で論理的であること。
6. 新しい知見を有していること。

#### 人間社会研究科 人間福祉専攻

博士（人間福祉）、博士（学術）

1. 論文の技術的要件（注・文献目録の記載など）を満たしていること。
2. 国内外の先行研究を網羅的に検討し、正当な批判を加えていること。
3. テーマの探求に関して最も適切な研究方法を用いて記述していること。
4. テーマと研究方法に従って一次史資料、文献、数量的あるいは質的なデータなどを幅広く収集し、的確に分析していること。または、テーマと研究方法に従って数量的あるいは質的なデータなどを収集し分析していること。
5. 記述内容が客観的であり、論理展開が明快であること。
6. 当該研究分野において一定の評価が得られる新しい知見と独創的な内容を有していること。
7. 学術書として公刊可能な水準にあること。または専門学術誌に掲載可能な水準にあること。